

No.	007	—	2001	事務事業名	川内保育園運営管理業務	細事務事業名		公的関与	5					
PLAN	課名	子育て支援室	係名	川内保育園	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実					
	事業の対象	保育所施設、入所児童				根拠法令								
	事業の目的	最終的	保育計画や個別の指導計画に基づく保育実践により児童の健全育成を図るとともに、児童が健康で安全な保育所生活が送れる環境を整備し、効率的な保育所運営に努めます。				今年度							
	活動内容	①	施設管理				④	児童の危機管理						
		②	環境整備				⑤	給食業務						
		③	児童の健康管理											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		消防設備や遊具の点検		児童の安全を確保するため、関係設備について日々の点検が必要です。			日	目標 開所日	開所日	開所日	開所日			
内科検診や歯科検診等児童の健康管理		児童の健全育成のため、日々の健康管理と、健康診断等定期検診が必要です。			回	目標 各年2回	各年2回	各年2回	各年2回					
所長会、主任会、給食検討会の開催と保育士の各種研修会への参加		保育所間の連携を密にし、保育士の資質向上を図る必要があります。			回	目標 定期	定期	定期	定期					
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生費							
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	21.000 人 126,819 千円	19.000 人 114,931 千円	19.000 人 115,786 千円										
	臨時職員工数・経費	4.000 人 7,280 千円	4.200 人 7,871 千円	5.500 人 10,357 千円										
全体事業費(A+B)		134,099 千円		122,802 千円		126,143 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	川内保育園	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	核家族化、女性の社会進出等により、特に乳幼児の保育需要が急増しています。												
	有効性	児童福祉法最低基準に基づき実施しています。												
	達成度	入所受け入れ児童数の目標を達成しています。												
	効率性	定員を超える入所児童数を受け入れており、効率的に運営されています。												
	当面の課題	急増する保育需要に対して、保育士の確保が大きな課題となっています。耐震改修工事は終えているものの、設備などの老朽化がすすんでおり、保育環境の整備が必要です。												
	改革計画	嘱託保育士及び正規職員の増員が必要です。修繕のための予算を確保し適切に執行する必要があります。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持	
二次評価での指摘事項	児童福祉施設最低基準及び保育所保育指針に基づき、保育に欠ける児童を預かり養育するために必要な施設です。今後、多様化するニーズに応えるためには、保育士の人材の確保が必要です。													

No.	007	—	3001	事務事業名	双葉保育所運営管理業務	細事務事業名		公的関与	5					
PLAN	課名	子育て支援室	係名	双葉保育所	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実					
	事業の対象	保育所施設、入所児童				根拠法令								
	事業の目的	最終的	保育計画や個別の指導計画に基づく保育実践により児童の健全育成を図るとともに、児童が健康で安全な保育所生活が送れる環境を整備し、効率的な保育所運営に努めます。				今年度							
	活動内容	①	施設管理				④	児童の危機管理						
		②	環境整備				⑤	給食業務						
		③	児童の健康管理											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		消防設備や遊具の点検		児童の安全を確保するため、関係設備について日々の点検が必要です。			日	目標	開所日	開所日	開所日			
内科検診や歯科検診等児童の健康管理		児童の健全育成のため、日々の健康管理と、健康診断等定期検診が必要です。			回	目標	各年2回	各年2回	各年2回					
所長会、主任会、給食検討会の開催と保育士の各種研修会への参加		保育所間の連携を密にし、保育士の資質向上を図る必要があります。			回	目標	定期	定期	定期					
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費				
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	23.000 人	138,897 千円	20.000 人	120,980 千円	20.000 人	121,880 千円						
臨時職員工数・経費		5.000 人	9,100 千円	4.700 人	8,808 千円	6.500 人	12,240 千円							
全体事業費(A+B)		147,997 千円	129,788 千円	134,120 千円										
CHECK・ACTION	一次評価者	双葉保育所	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	核家族化、女性の社会進出等により、特に乳幼児の保育需要が急増しています。また、今後について地域内の大規模宅地開発にともなう乳幼児の増加が見込まれます。												
	有効性	児童福祉法最低基準に基づき実施しています。												
	達成度	当初の目標を達成しています。												
	効率性	定員を超える入所児童数を受け入れており、効率的に運営されています。												
	当面の課題	急増する保育需要に対して、保育士の確保が大きな課題となっています。耐震改修工事は終えているものの、設備などの老朽化がすすんでおり、保育環境の整備が必要です。												
	改革計画	嘱託保育士の業務内容を見直し、正規職員の増員が必要です。修繕のための予算を確保し適切に執行する必要があります。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項	児童福祉施設最低基準及び保育所保育指針に基づき、保育に欠ける児童を預かり養育するために必要な施設です。今後、多様化するニーズに応えるためには、保育士の人材の確保が必要です。													

No.	007	—	4001	事務事業名	南吉井保育所運営管理業務	細事務事業名		公的関与	5					
PLAN	課名	子育て支援室	係名	南吉井保育所	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実					
	事業の対象	保育所施設、入所児童				根拠法令								
	事業の目的	最終的	保育計画や個別の指導計画に基づく保育実践により児童の健全育成を図るとともに、児童が健康で安全な保育所生活が送れる環境を整備し、効率的な保育所運営に努めます。				今年度							
	活動内容	①	施設管理				④	児童の危機管理						
		②	環境整備				⑤	給食業務						
		③	児童の健康管理											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		消防設備や遊具の点検		児童の安全を確保するため、関係設備について日々の点検が必要です。			日	目標	開所日	開所日	開所日			
内科検診や歯科検診等児童の健康管理		児童の健全育成のため、日々の健康管理と、健康診断等定期検診が必要です。			回	目標	各年2回	各年2回	各年2回					
所長会、主任会、給食検討会の開催と保育士の各種研修会への参加		保育所間の連携を密にし、保育士の資質向上を図る必要があります。			回	目標	定期	定期	定期					
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生 費							
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	19,000 人	114,741 千円	18,000 人	108,882 千円	19,000 人	115,786 千円						
臨時職員工数・経費		5,000 人	9,100 千円	4,200 人	7,871 千円	6,000 人	11,298 千円							
全体事業費(A+B)		123,841 千円	116,753 千円	127,084 千円										
CHECK・ACTION	一次評価者	南吉井保育所	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	核家族化、女性の社会進出等により、特に乳幼児の保育需要が急増しています。												
	有効性	児童福祉法最低基準に基づき実施しています。												
	達成度	当初の目標を達成しています。												
	効率性	定員を超える入所児童数があり、効率的に運営されています。												
	当面の課題	急増する保育需要に対して、保育士の確保が大きな課題となっています。耐震改修工事は終えているものの、設備などの老朽化がすすんでおり、保育環境の整備が必要です。												
	改革計画	嘱託保育士の業務内容を見直し、正規職員の増員が必要です。修繕のための予算を確保し適切に執行する必要があります。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項	児童福祉施設最低基準及び保育所保育指針に基づき、保育に欠ける児童を預かり養育するために必要な施設です。今後、多様化するニーズに応えるためには、保育士の人材の確保が必要です。													

No.	007	—	5001	事務事業名	南吉井第二保育所運営管理業務	細事務事業名		公的関与	5					
PLAN	課名	子育て支援室	係名	南吉井第二保育所	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実					
	事業の対象	保育所施設、入所児童				根拠法令								
	事業の目的	最終的	保育計画や個別の指導計画に基づく保育実践により児童の健全育成を図るとともに、児童が健康で安全な保育所生活が送れる環境を整備し、効率的な保育所運営に努めます。				今年度							
	活動内容	①	施設管理				④	児童の危機管理						
		②	環境整備				⑤	給食業務						
		③	児童の健康管理											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		消防設備や遊具の点検		児童の安全を確保するため、関係設備について日々の点検が必要です。			日	目標 開所日	開所日	開所日	開所日			
内科検診や歯科検診等児童の健康管理		児童の健全育成のため、日々の健康管理と、健康診断等定期検診が必要です。			回	目標 各年2回	各年2回	各年2回	各年2回					
所長会、主任会、給食検討会の開催と保育士の各種研修会への参加		保育所間の連携を密にし、保育士の資質向上を図る必要があります。			回	目標 定期	定期	定期	定期					
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費				
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	19,000 人 114,741 千円	16,000 人 96,784 千円	19,000 人 115,786 千円										
	臨時職員工数・経費	6,000 人 10,920 千円	5,700 人 10,682 千円	5,500 人 10,357 千円										
全体事業費(A+B)		125,661 千円		107,466 千円		126,143 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	南吉井第二保育所	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	核家族化、女性の社会進出等により、特に乳幼児の保育需要が急増しています。また、松山市に隣接していることから、広域保育の依頼が多くあり、多様な保育を行っております。												
	有効性	児童福祉法最低基準に基づき実施しています。												
	達成度	当初の目標を達成しています。												
	効率性	定員数と同じ程度入所児童数を受け入れており、効率的に運営されています。												
	当面の課題	急増する保育需要に対して、保育士の確保が大きな課題となっています。耐震改修工事は終えているものの、設備などの老朽化がすすんでおり、保育環境の整備が必要です。												
	改革計画	嘱託保育士及び正規職員の増員が必要です。修繕のための予算を確保し適切に執行する必要があります。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項	児童福祉施設最低基準及び保育所保育指針に基づき、保育に欠ける児童を預かり養育するために必要な施設です。今後、多様化するニーズに応えるためには、保育士の人材の確保が必要です。													

No.	007	—	6001	事務事業名	拝志保育所運営管理業務	細事務事業名		公的関与	5				
PLAN	課名	子育て支援室	係名	拝志保育所	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実				
	事業の対象	保育所施設、入所児童				根拠法令							
	事業の目的	最終的	保育計画や個別の指導計画に基づく保育実践により児童の健全育成を図るとともに、児童が健康で安全な保育所生活が送れる環境を整備し、効率的な保育所運営に努めます。				今年度						
	活動内容	①	施設管理				④	児童の危機管理					
		②	環境整備				⑤	給食業務					
		③	児童の健康管理										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標		
		消防設備や遊具の点検		児童の安全を確保するため、関係設備について日々の点検が必要です。			日	目標	開所日	開所日	開所日		
内科検診や歯科検診等児童の健康管理		児童の健全育成のため、日々の健康管理と、健康診断等定期検診が必要です。			回	目標	各年2回	各年2回	各年2回				
所長会、主任会、給食検討会の開催と保育士の各種研修会への参加		保育所間の連携を密にし、保育士の資質向上を図る必要があります。			回	目標	定期	定期	定期				
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費			
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		計(A)	0 千円	0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	14,000 人	84,546 千円	12,000 人	72,588 千円	15,000 人	91,410 千円					
臨時職員工数・経費		3,500 人	6,370 千円	4,200 人	7,871 千円	4,000 人	7,532 千円						
全体事業費(A+B)		90,916 千円		80,459 千円		98,942 千円							
一次評価者	拝志保育所	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	地域の児童数は減少していますが、他地区からも多くの児童が通っており、保育需要の受け皿となっています。また、一時保育事業を唯一行っている園であり、就学前児童の利用に一役買っています。												
有効性	児童福祉法最低基準に基づき実施しています。												
達成度	当初の目標を達成しています。												
効率性	定員を超える入所児童数を受け入れており、効率的に運営されています。												
当面の課題	今後、上林保育所との統合について検討する必要があると思われます。急増する保育需要に対して、保育士の確保が大きな課題となっています。耐震改修工事は終えているものの、設備などの老朽化がすすんでおり、保育環境の整備が必要です。												
改訂計画	統合ならば、地域住民の理解とトップダウンによる決定が必要です。また、一時保育の定員拡大、延長保育や土曜午後保育等サービス向上、嘱託保育士及び正規職員の増員について検討が必要です。修繕のための予算を確保し適切に執行する必要があります。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	児童福祉施設最低基準及び保育所保育指針に基づき、保育に欠ける児童を預かり養育するために必要な施設です。今後、多様化するニーズに応えるためには、保育士の人材の確保が必要です。												

No.	007	—	7001	事務事業名	上林保育所運営管理業務	細事務事業名		公的関与	5					
PLAN	課名	子育て支援室	係名	拝志保育所	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	5 子育て支援の充実		主要施策	(1) 地域における子育て支援の充実					
	事業の対象	保育所施設、入所児童				根拠法令								
	事業の目的	最終的	保育計画や個別の指導計画に基づく保育実践により児童の健全育成を図るとともに、児童が健康で安全な保育所生活が送れる環境を整備し、効率的な保育所運営に努めます。				今年度							
	活動内容	①	施設管理				④	児童の危機管理						
		②	環境整備				⑤	給食業務						
		③	児童の健康管理											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		消防設備や遊具の点検		児童の安全を確保するため、関係設備について日々の点検が必要です。			日	目標	開所日	開所日	開所日			
内科検診や歯科検診等児童の健康管理		児童の健全育成のため、日々の健康管理と、健康診断等定期検診が必要です。			回	目標	各年2回	各年2回	各年2回					
所長会、主任会、給食検討会の開催と保育士の各種研修会への参加		保育所間の連携を密にし、保育士の資質向上を図る必要があります。			回	目標	定期	定期	定期					
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費				
	直接事業費		平成 23	年度決算	平成 24	年度決算	平成 25	年度予算	備考					
		国・県支出金		0 千円		0 千円		0 千円						
		地方債		0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源		0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源		0 千円		0 千円		0 千円						
	計(A)		0 千円		0 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,039 千円	1.000 人	6,049 千円	1.000 人	6,094 千円						
臨時職員工数・経費		1.500 人	2,730 千円	2.000 人	3,748 千円	2.000 人	3,766 千円							
全体事業費(A+B)		8,769 千円		9,797 千円		9,860 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	拝志保育所	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	今後、地域の児童数が減少し、効率的な運営が難しくなってくれば、存続について検討する必要があります。なお、へき地保育所という面で、他の実施主体による経営は難しいものと思われます。												
	有効性	児童福祉法最低基準に基づき実施しています。												
	達成度	当初の目標を達成しています。												
	効率性	入所児童数が少ないため、児童1人当りのコストは高くなります。												
	当面の課題	今後、さらに入所児童数が減少すれば、拝志保育所への統合について改めて検討する必要があると思われます。												
	改計画	廃止には、地域住民の理解とトップダウンによる決定が必要です。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実	
二次評価での指摘事項	児童福祉施設最低基準及び保育所保育指針に基づき、保育に欠ける児童を預かり養育するために必要な施設です。今後、多様化するニーズに応えるためには、保育士の人材の確保が必要です。													